

育つよ「鏡野のよごめ」ニーズ



体育祭を終えて

9月中旬に行われた体育祭に向けて、3年生は夏休み前から準備を始め、8月下旬には登校して準備を再開しました。鏡野中学校の体育祭では、すべての活動を3年生中心に行います。ダンスの振り付けを1・2年生に教えるのも3年生、ブロック別合同練習をまとめるのも3年生、どの場面でも3年生がリーダーシップを発揮しなければなりません。

3年生中心の体育祭は、鏡野中学校の伝統です。伝統ですから毎年続けられていて、うまくできて当然のように感じられるかもしれません。けれども、3年生だけで体育祭の活動を進めるには、大変な労力が必要です。子どもたちだけで一つのことを成し遂げられる力の大きさを感じさせられました。

子どもたち中心の活動は、うまくいくことばかりではありませんでした。

「ダンスを全然覚えてくれない。」
「もう、ええっちゃ。なんぼ練習しても無理じゃ。」など、毎日の練習

で溜まった疲れや思うようにいかないもどかしさから、体育祭が近づくにつれて、不満や投げやりな言葉が聞こえてきました。

気持ちの一つにならないまま迎えた体育祭本番。私は、少しばかりの不安を感じていました。しかし、当日の子どもたちはそんな不安を一蹴してくれました。どのブロックも団結し、今までに見たことのないような真剣な表情を子どもたちは見せてくれました。

閉会式や解団式での子どもたちは、充実感に満ちた表情をしていました。本番は無事に終わりましたが、まるで映画を見ているかのように苦あり、楽ありの体育祭期間でした。ハプニングのない映画は、つまらなくて、満足感も得られません。それと同じように、本当の楽しさや充実感を味わうためには、苦労や困難がつきものです。体育祭の活動で子どもたちは、何が本当の楽しさや達成感であるかを学べたように思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鏡野中学校 光田淳二

のびのびひろば

(上齋原幼稚園)

小学生とあそびました!!

毎月、一回のペースで小学生との交流会をしています。10月は、小学5・6年生との交流でゲームをしました。ゲームや進行は、小学生が中心になりました。9月の運動会では一緒に練習をしたこともあり、小学生とも仲良くなっていたので、子ども達も楽しみにしていました。

小学生も懐かしい場所で幼稚園の時にしていたゲームをととても楽しんでいました。園児も優しいお兄さん、お姉さんと一緒に過ごし喜んでいました。



上手にかくれたと思ったのに
見つかったちゃった。



僕達、見つかったちゃった。
最後まで隠れているのは誰かな?

